

広 報 **A G U I**

2013

10月1日号

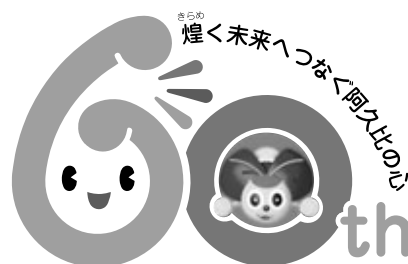
No.1087



■ “あぐいトリエンナーレ60”公開中
“栗本百合子 異空間プロジェクト「記憶の遊園地」一町制60周年記念 あぐいトリエンナーレ60ー”が中央公民館南館で開催中です。9月10日には、東部小学校の6年生児童たちも作品制作に参加しました。10月31日まで公開しています。

主な内容

- ②ページ 長寿を祝う
高齢者に敬老金を贈り長寿を祝いました。
- ③ページ 成人式実行委員を募集
成人式を盛り上げる企画を考えてみませんか。
- ⑤ページ 幼・保・小・中一貫教育プロジェクト
土曜朝塾「阿久比サタデースクール」をご存じですか。
- ⑭ページ ゴミゼロ運動
10月20日に実施します。各地区で参加してください。



阿久比町制60周年記念

長寿を祝い、敬老金を贈りました

町内に住む高齢者のお祝いをするため、9月16日の「敬老の日」前の8月31日と9月2日両日に、町の関係者などが自宅などを訪問しました。

8月31日には、各地区の行政協力員、民生委員、社会福祉協議会役員が、今年満80歳・85歳・88歳～91歳を迎える方のお住まいを訪れ、敬老金を贈って長寿を祝いました。9月2日には町職員が、92歳以上の方のお住まいを訪れ、長寿のお祝いを同様にしました。

敬老金として80歳と85歳の方には3,000円を、88歳～99歳の方には5,000円を、100歳以上の方には1万円をそれぞれ町から贈りました。

阿久比町では、9月1日現在の住民基本台帳登録者による80歳以上の高齢者が、1,603人います。最高齢者は菊地トリノさんで、明治42年10月21日生まれの103歳です。

町長が9月2日に入所先の施設を訪れ、菊地さんに敬老金を手渡し、激励しました。

「いつまでもお元気で」と町長が語り掛けると、菊地さんは明るい笑顔で応えていました。



町長に笑顔で応える菊地さん

敬老金を贈った人数（地区人数は平成25年9月1日現在）

| 行政区 | 地区人数 | 80歳 | 85歳 | 88～99歳 | 100歳以上 | 合計 |
|------------|--------|-----|-----|--------|--------|-----|
| 横 松 | 293 | 2 | 1 | 4 | 0 | 7 |
| 菫 | 310 | 3 | 2 | 3 | 0 | 8 |
| 宮 津 | 1,650 | 14 | 8 | 32 | 0 | 54 |
| 宮津団地 | 2,108 | 13 | 7 | 9 | 1 | 30 |
| 宮津山田 | 885 | 21 | 4 | 7 | 0 | 32 |
| 板 山 | 909 | 11 | 6 | 20 | 1 | 38 |
| 福 住 | 790 | 9 | 3 | 14 | 0 | 26 |
| 福住園高台 | 663 | 14 | 2 | 2 | 0 | 18 |
| 白沢(日生を含む。) | 2,115 | 13 | 14 | 39 | 2 | 68 |
| メイツ翼ヶ丘 | 271 | 0 | 1 | 1 | 0 | 2 |
| 白沢台 | 652 | 6 | 6 | 15 | 0 | 27 |
| 高根台 | 1,557 | 13 | 4 | 18 | 1 | 36 |
| 草 木 | 3,692 | 25 | 13 | 56 | 1 | 95 |
| 坂 部 | 1,511 | 8 | 7 | 21 | 0 | 36 |
| 卯之山 | 1,041 | 11 | 7 | 37 | 3 | 58 |
| 阿久比団地 | 426 | 4 | 6 | 14 | 0 | 24 |
| 阿久比 | 1,143 | 11 | 6 | 29 | 2 | 48 |
| 棕 岡 | 678 | 5 | 3 | 10 | 0 | 18 |
| 矢 口 | 598 | 6 | 1 | 7 | 0 | 14 |
| 高 岡 | 406 | 5 | 4 | 11 | 0 | 20 |
| 植 | 2,599 | 21 | 14 | 38 | 2 | 75 |
| 大古根 | 1,328 | 10 | 5 | 14 | 0 | 29 |
| 陽なたの丘 | 1,578 | 0 | 0 | 1 | 0 | 1 |
| 合 計 | 27,203 | 225 | 124 | 402 | 13 | 764 |

■ 問い合わせ先 健康介護課介護保険係 ☎(48)1111 (内228・290)

成人式を7Rリニューアルしてみませんか！

■ 平成26年阿久比町成人式実行委員を募集中！ ■

平成26年1月12日(日)に開催する成人式の実行委員を募集しています。
自分たちの力で、一生に一度しかない成人式を盛り上げてみませんか。ご応募お待ちしております。

実行委員の主なしごと

- ・ 成人式式典の司会、運営
- ・ アトラクションの企画・運営
- ・ 思い出のスライド作成 など



応募対象

平成26年成人式参加対象者

阿久比町在住で、
平成5年4月2日～
平成6年4月1日生まれの方



応募期限

10月11日(金)

応募・問い合わせ先

社会教育課

☎(48)1111 (内262)

電子メール

shakyo@town.agui.lg.jp



子どもと本を読もう！⑤「阿久比町子ども読書活動推進計画」

「子どもと本を読もう！」では、阿久比町子ども読書活動推進計画と図書館員お勧めの本を紹介していきます。

今回は、推進計画から「基本目標 1 家庭・地域・園・学校における子ども読書活動の推進『5 学校における子ども読書活動の推進』」を取り上げます。

○学校図書館の充実と指導を重点に、児童・生徒の主体的な学びを支援するよう努めます。

☆図書館員のつぶやき☆

ごんぎつねが兵十に持っていった栗やマツタケのおいしい季節になりました。食欲の秋・芸術の秋・スポーツの秋。読書の秋もお忘れなく。

問い合わせ先

町立図書館 ☎(48)6231

小学校中学年におすすめの本

『ラッセとマヤのたんていじむしょ ダイヤモンドのなぞ』

マッティン・ビードマルク作

ラッセとマヤは小学生。一緒に探偵事務所をしています。

ある日、町いちばんのお金持ちが助けを求めにきました。宝石店のダイヤモンド泥棒は誰なのか、二人は捜査を始めます。



『てぶくろをかいに』

新美南吉作 いもとようこ絵

寒い冬がやってきました。

きつねのお母さんはごぎつねの片方の手を人間のこどもの手に変え、町へてぶくろを買いに行かせます。

新美南吉生誕百年の今年、是非読んでおきたい作品です。



読書感想文を募集 ~育てよう豊かな心読書から~

10月は「第52回青少年によい本をすすめる県民運動」の強調月間です

次の16冊から好きな図書を読んで、簡単な読書感想文をはがきに書いてお送りください。選考により、図書カードまたは児童図書を贈ります。

読書感想文募集図書

【幼児向け】▽『あさになったのでまどをあけますよ』荒井良二作/偕成社 ▽『おかしなゆきふしぎなこおり』片平孝作/ポプラ社 ▽『ようちえんにいくんだもん』角野栄子作/佐古百美絵/文化出版局

【小学生低学年向け】▽『くるみわりにんぎょう』E・T・Aホフマン原作/アンマリー・アンダーソン再話/アリソン・ジェイ絵/蜂飼耳訳/徳間書店 ▽『みどりのカーテンをつくろう』菊本り子作/のぐちようこ絵/あかね書房 ▽『ひまわりのおか』葉方丹作/松成真理子絵/岩崎書店

【小学校中学年向け】▽『風の島へようこそくりかえしつかえるエネルギー』アラン・ドラモンド作/まつむらゆりこ訳/福音館書店 ▽『世界一力もちの女の子のはなし』サリー・ガードナー作/三辺律子訳/小峰書店 ▽『飛べ!「はやぶさ」一小惑星探査機60億キロ奇跡の大冒険』松浦晋也作/学研教育出版

【小学校高学年向け】▽『空へのぼる』八束澄子作/講談社 ▽『さがしています』アーサー・ビ

ナード作/岡倉禎志写真/童心社 ▽『きみ、ひとりじゃない』デボラ・エリス作/橋本礼奈絵/もりうちすみこ訳/さ・え・ら書房

【中学生・高校生向け】▽『魔法の泉への道』リンダ・スー・パーク作/金利光訳/あすなる書房 ▽『戦火の馬』マイケル・モーパゴー作/佐藤見果夢訳/評論社

【青年向け】▽『くちびるに歌を』中田永一作/小学館 ▽『心のおくりびと 東日本大震災復元納棺師～思い出が動きだす日～』今西乃子作/浜田一男写真/金の星社

応募方法

郵便はがきに「作品名」「感想」「住所」「氏名」「学校名・学年または職業」「年齢」を記入の上、次のところまで応募してください。

〒460-8501 愛知県庁内

愛知県青少年育成県民会議事務局「読書感想文」係

応募締め切り日

11月6日(水)【必着】

主催

愛知県、愛知県青少年育成県民会議

問い合わせ先

愛知県県民生活部社会活動推進課青少年グループ ☎052(954)6175

全国へ発信 146

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

土曜日も「早寝早起き朝ごはん」

— 阿久比サタデースクール (A・S・S) —

町では、中学生の学習習慣・生活習慣の定着と学力向上を目指して、中学生向けの土曜朝塾「阿久比サタデースクール」を実施しています。土曜日の午前8時30分～午前10時30分、スポーツ村クラブハウスで、数学と英語の学習に取り組みます。本年度も、2・3年生は5月25日から、1年生は部活動の所属が決定した後の6月29日から、それぞれ学習が始まりました。現在は35人の申し込みがあり、毎週20人弱が参加しています。

学習は自学が基本で、各自が問題集や宿題を持ってきて、自分のペースで取り組む2時間。分からないところがあれば、大学生や地域の講師に聞きます。講師には、町内小学校の教員もいて、学習面だけに限らずさまざまな相談ののったり励ましたりと、小学校卒業後も子どもと教員が関わり続けています。これも、町が進める一貫教育の結実と考えられます。

阿久比サタデースクールは、平成21年度に“「早寝早起き朝ごはん」全国協議会”から補助を受け開校しました。本年度も補助が受けられるようになり、町が進める地域と協働した子育て・教育の実践として、今後も充実発展させていきたいと考えています。この土曜朝塾では「あぐいくらしの会」に協力いただき、学期に1度朝ごはんを準備しています。1学期は、7月6日に中央公民館で行いました。朝7時に集まった皆さんは、子どもたちのために心を込めて朝ごはんを作りました。今後は、2学期が10月26日に、3学期が平成26年2月1日に予定されています。

中学校を通しての参加募集は終了していますが、申し込みは随時受け付けています。詳しくは、担当まで問い合わせください。

■問い合わせ先 阿久比町教育相談センター ☎(49)2550



阿久比サタデースクール校規

- 一 笑顔で気持ちのよい
あいさつを心がけます。
- 一 講師の先生に対して、
礼儀をもって接します。
- 一 二時間集中して、
真剣に学習に取り組みます。
- 一 分からないところや
自信のない内容は、
自分から進んで質問します。
- 一 学習する内容を事前に考え、
自分から学習に取り組む
学習習慣を身につけます。
- 一 学習に必要なものは
持ってきてきません。
- 一 早寝早起き朝ごはんに心がけ、
規則正しい健康的な
生活習慣を身につけます。

まちの話題

Topics of a town

「みんなの敬老会」で楽しく長寿を祝う



100歳以上の代表者を表彰



中学生の演奏を聴く参加者



会場内の皆さんへのインタビュー

みんなの敬老会が9月8日、勤労福祉センター（エスペランス丸山）でありました。主催は町いきいきクラブ連合会で結成された実行委員会。町制60周年記念の会に、70歳以上の高齢者300人が集まりました。

式典では、町内在住の100歳以上の方を会場に招いて表彰しました。代表の2人に賞状と記念品が手渡されると、会場内の参加者から大きな拍手が贈られました。式典後のアトラクションには、お笑い劇団“笑劇派”と阿久比中学校吹奏楽部が登場。参加者は、悪質商法をテーマにした寸劇で大いに笑い、中学生の演奏する曲に合わせて口ずさんだり体を揺らしたりして楽しみました。会場内のインタビューもあり、会場内のみんなが参加する形式で行われた敬老会は、60本の賞品を用意した最後の抽選会まで盛り上がりました。

● 保育園でお化け大会



かっぱに話しかける園児

宮津保育園で9月4日、お化け大会が行われ、園のみんなで楽しみました。不安で泣き出してしまう子もいましたが、勇気を出してお化け屋敷に入り、奥で待つ“かっぱ”を目指して歩きました。

一人ずつ入り、部屋の中を進んでいく年長児。かっぱの前まで行き、名前と願い事を言いました。すると、かっぱは優しく話しかけ「元気が出て願いがかなうキャンディー」を手渡してくれました。かっぱにお礼を言って部屋を出ると、ほっとした様子。その後は小さなお化けに変身。年少の子たちがお化け屋敷に入ってきたとき、怖がらせたり楽しませたりしていました。

● 居合道の全国大会に出場



談笑する田中さん

第48回全日本居合道大会（10月12日に大分県別府市で開催）に出場する田中俊さん（宮津団地）が町長室を訪れ、町長に全国大会初出場を報告しました。

小学校5年生から剣道を始め、日々鍛錬を積み、6月に行われた愛知県段別選手権大会五段の部で優勝して全国大会の出場権を獲得した田中さん。普段の練習ではできていることも、大会の張り詰めた空気の中では、緊張してできなくなってしまうこともあるそうです。物静かで、何気ない所作にもこまやかな心遣いで語る姿がとても印象的な田中さんは、町長の激励にも丁寧な受け答えをしていました。

防災への意識改革 vol.215

乳幼児のいる家庭の備え～普段からの備えが大切～



今後30年以内に、マグニチュード8以上の南海トラフ巨大地震が起きる確率は、60～70パーセントといわれています。この巨大地震が発生した場合、本町では最大震度7の揺れに襲われ、死者は約200人、家屋の倒壊あるいは焼失は約2,800棟と想定されています。

これから生まれてくる赤ちゃんや、乳幼児のような小さな子どもたちが成人になるまでに、巨大地震に遭遇する可能性は非常に高いと思われます。また、近年では非常に多くの風水害が、この地方でも発生しています。幼児期からの防災教育は、近い将来における「子どもの命を守ること」「家族を守る減災」につながります。

家族への被害が少しでも軽減できるよう、皆さんで日ごろから防災意識を持つことが大切です。乳幼児がいる家庭では、特に普段から備えをしてください。

乳幼児のための備え

▽飲料水

発災直後から断水になるかもしれません。大人は1人1日3リットル必要といわれています。大人の分に合わせ、子どもの分も用意しておきましょう。

▽粉ミルク

日ごろから家庭でストックする習慣にしておきましょう。保存期間が短いので、注意してください。

▽哺乳瓶

▽家庭用カセットコンロ

停電になれば電気ポットは使えません。カセットコンロ、やかんなどで代用しましょう。

▽ベビーフード

▽食物アレルギー対応食品

食物アレルギーが心配な乳幼児へ、常備しておくことで安心です。

▽紙おむつ

日ごろから家庭でストックしておきましょう。

▽おしりふき

▽おんぶひも

避難するときに両手が使えないと、不便で危険です。

▽着替え

▽母子手帳

▽非常持ち出し袋



地震はいつ発生するか分かりません。平日の昼間は、母子だけの家庭が多いと思います。離れた家族と連絡をとる方法として「NTT災害伝言ダイヤル171」や各携帯電話会社の開設する「災害用伝言板」が有効です。利用方法の確認や、避難するときの集合場所をあらかじめ決めておくことが大切です。

また、家の中では、固定されていない家具、冷蔵庫、テレビなどが子どもや家族に倒れてくる恐れがあります。しっかりと固定し、室内の安全を確保しましょう。

役場防災交通課や保健センターでは、防災についての啓発冊子を配布したり相談に応じたりしています。気軽にご相談ください。

防災緊急情報を携帯電話で

町民の皆さんへ災害に関する情報、台風などの気象情報や国民保護に関する情報を迅速、的確にお知らせするために「あんしん防災ねっと」を開設しています。

災害時緊急メール

自分の携帯電話のメールアドレスを登録することで、町から発信する防災の緊急情報などをメールでお知らせします。(アドレスの登録は無料ですが、配信されたメールを受信するときに料金がかかる場合があります。)

携帯電話のインターネット接続画面からアドレス (<http://www.anshin-bousai.net/agui/>) を入力して、登録画面にお進みください。

※ すべての携帯電話端末に対応していません。

バーコードリーダー機能がある携帯電話をお持ちの方は、右のQRコードをご利用ください。

町ホームページ (<http://www.town.agui.lg.jp/>) から閲覧できます。

【登録者数】1,553人 (平成25年9月1日現在)



人間ドック・脳ドックを実施しています

阿久比町国民健康保険では、人間ドック・脳ドックを実施しています。

人間ドックと脳ドックの両方を受けることはできません。どちらか一方をお申し込みください。人間ドックの健診結果は、特定健診と同様、特定保健指導に活用させていただきます。ご了承ください。

対象者

- ▽阿久比町国民健康保険の加入者で、昭和14年4月1日～昭和49年3月31日生まれの方
- ▽国民健康保険税を完納されている世帯に属する方
- ▽受診時に入院または妊娠をしていない方
- ▽今年度の特定健診を受診されていない方（人間ドックと特定健診の重複受診はできません。）

検査場所

半田市医師会健康管理センター（半田市神田町） ☎(27)7887

検査内容

【人間ドック】 診察、身体計測、眼底検査、眼圧検査、胸部X線検査、胃部X線検査、腹部超音波検査、肺機能検査、血液検査、尿検査、糞便検査、聴力検査、血圧検査、心電図検査、肺がん検査（男女共通）

前立腺検査（男性のみ）子宮頸がん検査、乳がん検査（女性のみ）

【脳ドック】 MRI・MRAにより脳の状態を検査

（体内に金属がある方は受けられないことがあります。）

個人負担額（検査の当日にお支払いください。）

【人間ドック】 1人当たり（男性）15,225円（女性）16,800円

【脳ドック】 1人当たり15,750円

実施時期 平成26年2月まで（日曜日、祝日、年末年始を除きます。）

申し込み方法 電話で申し込みください。

申し込み・問い合わせ先 住民福祉課国保年金係 ☎(48)1111（内214・216）

予定人数を超えた場合は、申し込み受け付けを締め切らせていただくことがあります。

午後1時20分アピタ発の“アグピー号”ブルーラインをご利用の皆さんへお願い

循環バス“アグピー号”154便（午後1時20分アピタ発）は、満員になることがあります。

「アピタ」バス停での乗車は、植大駅西、野崎、植公民館南、南部小学校の各停留所で降車される方が優先をお願いします。角前田から北方面へ利用される方は、「植大徳吉」バス停（午後1時28分発）も利用いただきますようご協力ください。

植大徳吉バス停は、信号交差点西側のドラッグストア北側にあります。

問い合わせ先

防災交通課交通係 ☎(48)1111（内277）



『ウィッシュ・ツリー』に参加しませんか

「あいちトリエンナーレ2013」では、オノ・ヨーコさんの参加型作品「ウィッシュ・ツリー」を展開しています。この作品は、皆さんが願いごとやメッセージなどを短冊に込め、木に結んで参加するものです。世界中の美術館などで開かれている展覧会で行われているほか、オノ・ヨーコさん自身が世界中を旅して、さまざまな人に願いごとや祈りを短冊に書くように呼び掛けています。

思いの込められた短冊は、あいちトリエンナーレ2013会期終了後、実行委員会で取りまとめてアイスランドへ送付し、ジョン・レノン記念建造物「イマジン・ピース・タワー」で保存されます。

この体験型作品に、阿久比町でも参加できます。参加はどなたでも可能です。

設置期間

10月1日（火）～25日（金）

場 所

中央公民館本館1階ロビー

参加方法

会場に用意する短冊（白い紙）に、願いごとを書いて木に結んでください。

問い合わせ先

学校教育課 ☎(48)1111（内202）

お知らせ

Information

●10月は「児童手当」の支給月です

中学校修了前の児童を養育している方を対象に、児童手当（制限額を越える所得がある方には特例給付）が支給されます。

今回は、6月～9月分の児童手当・特例給付を10月10日（木）に指定された金融機関に振り込みます。

問い合わせ先

子育て支援課
☎(48)1111（内301）

●「児童福祉週間」標語を募集

毎年5月5日の「こどもの日」から1週間を「児童福祉週間」と定め、理念の普及、啓発の各種行事を行っています。

平成26年度の児童福祉週間に向けて、その象徴となる標語を募集します。元気で頑張る子どもたちを応援する標語や、未来に向けての子どもたちからのメッセージとなる標語を応募してください。詳細は、こども未来財団のホームページでも紹介しています。

<http://www.kodomomiraidan.or.jp/>

- 応募期限 10月21日（月）
- 主催 厚生労働省、全国社会福祉協議会、こども未来財団

問い合わせ先

こども未来財団事業部標語募集係
☎03(5510)1833

●知多地区「子育て支援地域交流会」を開催

地域で支える子育てについて、一緒に考えませんか。

子育て支援を考える交流会、家庭教育を考える学習会、関西学院大学教育学部准教授の藤井恭子さんを講師に迎え「子どもの姿が見えなくなるときの～親と子の自分探

し～」と題した講演を行います。公民館、子育て支援センターなどにチラシを設置しているので、ご覧ください。

- 日時 11月30日（土）
※ 交流会は午後0時45分～、学習会は午後1時～、講演は午後2時45分～
- 場所 知多市勤労文化会館（やまももホール、研修室）
- 託児 定員10人（1歳～未就学児）
- 申し込み方法など
チラシの参加申込書を10月25日（金）までに社会教育課または子どもが通っている小学校・中学校へ提出してください。

問い合わせ先

知多教育事務所生涯学習担当
☎(21)8111

●記帳・帳簿書類の保存制度対象者が拡大されます

これまで個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得または山林所得の合計額が300万円を超える方が対象とされていた記帳と帳簿書類の保存制度は、平成26年1月からこれらの所得を生ずべき業務を行うすべての方が対象となります。

記帳と帳簿書類の保存制度については、所得税の申告が必要のない方も対象となります。

詳細は、国税庁ホームページ (<http://www.nta.go.jp>) に掲載されています。

問い合わせ先

半田税務署 ☎(21)3141

阿久比町次世代育成支援行動計画の進展状況を公表しています

次世代育成支援対策推進法の趣旨に基づき、町では、安心して子どもを生み、子育てしやすい環境をつくるために、平成17年3月に「阿久比町次世代育成支援行動計画」を策定し、一人でも多くの方が子育てに伴う喜びが実感できるような支援するための取り組みを行っています。

本年は、後期計画（平成22年度～平成26年度）の4年目に相当します。平成24年度までの主な目標値と施策の進展状況を町ホームページで公表しています。

<http://www.town.agui.lg.jp/ka/jisedaikeikaku24.html>

基本理念 阿久比町に住むすべての子どもが次代の担い手として、心身ともに健康で安心と自信を持って暮らし、子どもらが輝きながら生きる力を育むとともに、全ての家庭が安心して子どもを育てることができるよう環境づくりを目指します。

子どもが健康で輝きながら 育つまち 阿久比

■問い合わせ先 子育て支援課 ☎(48)1111（内301）

お知らせ

Information

●救命講習(上級救命講習)を開催

「上級救命講習」は、成人に対する心肺蘇生法、AED(電気ショックをかける機器)の使い方などに加え、外傷手当・運搬法についても学ぶ講習会です。

年度計画、詳細はホームページで確認できます。

<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

■日時・場所・定員

11月3日(日)午前9時～午後6時・半田消防署・30人(先着順)

申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署 ☎(21)1492

中央公民館南館の解体に伴い、南館の隣にある三菱東京UFJ銀行のATMコーナーは、9月30日(月)をもって業務を終了しました。

●救命講習(普通救命講習Ⅰ)を開催

「普通救命講習Ⅰ」は、成人に対する心肺蘇生法、AED(電気ショックをかける機器)の使い方、止血処理法などを学ぶ講習会です。

年度計画、詳細はホームページで確認できます。

<http://www.cac-net.ne.jp/~chitachu/>

■日時・場所・定員

11月14日(木)午前9時～正午・阿久比町立中央公民館・20人(先着順)

申し込み・問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署阿久比支署
☎(47)0119

なぐそら「枯草火災」

～枯草となる前に刈り取りを～

季節が変わり、北風が吹く頃になると空気は乾燥し、青々としていた草もいつしか枯草となり、枯草火災が発生しやすくなります。

枯草は大変燃えやすく、タバコの投げ捨てや子どもの火遊びなどの小さな火から容易に燃え広がります。



特に、住宅周辺に繁茂している枯草は、火災が発生した場合、建物に燃え移る危険性が高いため、消防署では枯草となる前の刈り取りを呼び掛けています。

枯草火災による被害をなくすためにも空地の所有者・管理者は、建物から10メートル以内(草丈20センチメートル以上)の草を刈り取り、適切な方法で処分してください。



消防署は、11月から町内の枯草繁茂地を調査し、火災予防上危険な場所は所有者・管理者に対し刈り取りを依頼します。

建物の近くに枯草が繁茂している様な場所がありましたら、消防署までお知らせください。



■問い合わせ先

知多中部広域事務組合消防本部
半田消防署阿久比支署 ☎(47)0119

お知らせ

Information

●聞こえの心配な乳幼児の保護者の皆さんはご相談ください

「音に反応しない」「名前を呼んでも振り向かない」など子育てで悩んでいる保護者は、1日でも早く愛知県立一宮聾（ろう）学校の乳幼児教育相談をご利用ください。

「聞こえ」と「ことば」は3歳までにその基礎が確立するといわれます。聞こえによることばの遅れに対する教育は、早ければ早いほど効果が上がります。

少しでも子どもの聞こえやことばに不安を抱かれましたら、ためらわずに連絡してください。

教育相談

悩みや子育てへのアドバイス、聞こえに関する簡単な検査を行います。

乳幼児教室

聞こえや聞こえによることばに障がいのある子どもと保護者を対象に個別支援を行います。(個別指導を毎週1回、2歳児は週1回集

団指導も行っています。相談、聴力測定、指導料は無料です。)

進路相談

難聴の子どもの進路相談を受け付けています。

問い合わせ先

愛知県立一宮聾学校幼稚部（教育相談）、担当部

☎0586(45)6000

●10月は「クリーン排水推進月間」「浄化槽強調月間」です

わたしたちの日常生活から出る排水は、川や海などが汚れる大きな原因となっています。

愛知県では、毎年10月を「クリーン排水推進月間」および「浄化槽強調月間」と定め、家庭での生活排水対策や浄化槽の適正管理などを呼びかけています。

生活排水対策は、一人一人の取り組みが大きな効果を挙げます。皆さんも、できることから始めて

みませんか。

身近な生活排水対策

- ▽食べ残し、飲み残しを減らす
- ▽排水口の三角コーナーや水切りネットで汚れを取り除く
- ▽使用済み油は新聞紙などに吸わせ可燃ごみとして捨てる
- ▽食器や鍋の油汚れはまず新聞紙などで拭き取る
- ▽洗剤は適量を計って使う

浄化槽の適正な管理

浄化槽を管理する全ての方は、法律により保守点検・清掃を実施し、法定検査を受けなければならないとされています。

浄化槽を適切に長く使用するため、適正に管理しましょう。

問い合わせ先

建設環境課環境係

☎(48)1111（内317・310）

愛知県水地盤環境課

☎052(954)6219

知多県民センター環境保全課

☎(21)8111

行政相談をご利用ください 10月21日～27日は「行政相談週間」です

総務省の行政相談では、国や特殊法人などが行っている仕事について、皆さんから苦情や意見・要望を聴き、公正・中立の立場で関係行政機関などにあっせんを行います。解決や実現の促進を図るとともに、皆さんの声を行政の制度および運営の改善にいかしています。

相談は無料で、秘密は守られます。

この制度を皆さんによく知っていただき、利用していただくため、10月21日(月)～27日(日)の期間を「行政相談週間」として、行政相談所を開設します。

一日合同行政相談所

総務省中部管区行政評価局では、次のとおり「一日合同行政相談所」を開設します。年金、税金、登記などの行政相談をはじめ、相続、離婚などの法律相談も受け付けます。

■日 時 10月22日(火)午前10時～午後3時

■場 所 ナディアパーク3階デザインホール
(地下鉄栄駅7・8番出口から徒歩5分)

■問い合わせ先

総務省中部管区行政評価局

☎052(972)7415

「一日合同行政相談所」の当日以外でも、次の場所などで相談に応じています。ご利用ください。

くらしの行政・法律相談所

■場所・連絡先

名古屋市中区錦3-23-31

栄町ビル9階

☎052(961)4522

※ 相談時間は、午前10時～午後6時（祝日・年末年始は休み）

行政苦情110番

■場所・連絡先

名古屋市中区三の丸2-5-1

名古屋合同庁舎第2号館4階

総務省中部管区行政評価局主席行政相談官室

☎(0570)090110

お知らせ Information

固定資産評価審査委員会委員に
山内英治さん(阿久比)
が選任されました。

■問い合わせ先
検査財政課管財係
☎(48)1111 (内232)

●住宅・土地統計調査にご協力ください

総務省統計局(愛知県・阿久比町)では、10月1日現在で住宅・土地統計調査を実施します。

この調査は、住生活に関する最も基本的で重要な調査で、全国約350万世帯を対象としています。

統計調査員が調査世帯へ伺った際には、調査票への記入またはインターネットでの回答をお願いします。

問い合わせ先

政策協働課調査広報係
☎(48)1111 (内204)

●中部国際空港シンポジウムを開催

中部国際空港の機能強化について、地域の私たちが今後の取り組みを考えるきっかけにするため、学識者から幅広く自由な意見を伺うシンポジウム「ReBORNセントレア～空港の機能強化に向け

今月の納税など

町県民税 **3期分**
国民健康保険税 **3期分**
介護保険料 **3期分**
後期高齢者医療保険料 **4期分**

納期限は**10月31日(木)**です。

※ 口座振替の方は、口座の残高確認をお願いします。

て～」を開催します。

■日時 11月6日(水)午後2時～午後5時
■場所 中部国際空港内セントレアホール(旅客ターミナル3階北側)
■定員 300人(参加無料)
■申し込み方法 愛知県のホームページをご覧ください。
<http://www.pref.aichi.jp/kouku>

問い合わせ先

愛知県地域振興部航空対策課企画グループ
☎052(954)6131

●自然歩道を歩こう大会の参加者を募集

毎年10月は、環境省主唱による「全国・自然歩道を歩こう月間」です。

県では、愛知県ウオーキング協会と共催で「第32回全国・自然歩

道を歩こう大会「愛知県大会」を開催します。参加費は無料です。

少雨決行で、事前申し込みは不要です。各自で昼食、飲み物、雨具などと、万一の場合のために健康保険証を持参してください。

■日時 10月20日(日)午前10時集合、午前10時30分名鉄広見線善師野駅前発、午後2時犬山城到着予定

■集合場所 名鉄広見線善師野駅前広場(犬山市善師野字真上)
※ 公共交通機関をご利用いただき、名鉄広見線善師野駅前広場までお越しください。

■コース 東海自然歩道ほか犬山市内約10キロメートル(善師野駅前広場～大平林道～不老公園～犬山国際交流村～犬山城(体育館前広場))

問い合わせ先

愛知県環境部自然環境課調整・施設グループ
☎052(954)6227 (ダイヤルイン)

みんなで作るう安心の街

～犯罪にあわない!

犯罪を起こさせない!

犯罪を見逃さない!～

10月11日～20日の10日間「秋の安全なまちづくり県民運動」が行われます。

「犯罪にあわない」「犯罪を起こさせない」「犯罪を見逃さない」の3N(ない)をスローガンにした県民総ぐるみ運動を展開し、地域の防犯力を高めて、犯罪の減少を目指しましょう!

犯罪のない安全で住みよい地域社会をつくるには、「自分の身は自分で守る」「犯罪の起きにくい地域社会を自分たちの力でつくる」という気持ちが大切です。

この運動の機会にもう一度、自分の身の回りの防犯について、ご家庭や地域で話し合い、考え直してみましよう。

■問い合わせ先

半田警察署 ☎(21)0110
阿久比町役場防災交通課 ☎(48)1111 (内277)

戸締り、万全ですか?
自転車は鍵を二重に
かけましょう。



お知らせ

Information

私立高校などの授業料補助制度 ~申請は10月中です~

町では、私立高校などへ通学する生徒の保護者（授業料負担者）に、負担軽減のため授業料補助制度を実施しています。

10月1日現在、阿久比町に住所を有し、次の私立学校に在籍している生徒の保護者（授業料負担者）が、補助の対象になります。

- 高等学校（全日制・定時制・通信制課程）
- 中等教育学校（後期課程）
- 高等専門学校
- 専修学校（高等課程）
- 愛知朝鮮中高級学校（高級部）

補助の上限金額は年額9,000円で、学校で授業料の納付を全額免除されている生徒や、国および県その他の補助制度により授業料負担のない生徒は、授業料の補助を受けることができません。

■申請手続 10月1日～31日（土曜日・日曜日・祝日は除く。）の午前8時30分～午後5時15分に、次の書類を学校教育課へ提出してください。

期間を過ぎてからの申請は受け付けできませんので、期間内に申請してください。

- 私立高等学校等授業料補助金交付申請書兼請求書
- 10月1日現在の在学証明書
- 問い合わせ先 学校教育課 ☎(48)1111（内238）

※ 次の学校には、9月中に必要な書類を送付しました。その他の学校の生徒は、学校教育課の窓口で書類をお受け取りください。（ホームページからダウンロードもできます。）

<http://www.town.agui.lg.jp/ka/shiritsu.html>

私立高校

愛工大名電高校、愛産大工業高校、愛知高校、愛知啓成高校、愛知黎明高校、桜花学園高校、岡崎城西高校、菊華高校、享栄高校、啓明学館高校、至学館高校、淑徳高校、椋山学園高校、星城高校、大同高校、中京大中京高校、中部第一高校、東邦高校、同朋高校、豊田大谷高校、豊橋中央高校、名古屋高校、名古屋工業高校、名古屋女子大学高校、南山高校、日福大学付属高校、瑞穂高校、名城大学附属高校

私立専修学校高等課程

愛知自動車整備専門学校、あいち造形デザイン専門学校、あいちビジネス専門学校、安城生活福祉高等専修学校、さつき調理福祉学院、サンデザイン専門学校、東海工業専門学校、桐華家政専門学校、東洋調理技術学院、名古屋工学院専門学校、名古屋情報専門学校、名古屋総合美容専門学校、名古屋調理師専門学校、名古屋福祉専門学校、西尾高等家政専門学校

苗代句会八月作品

健康といふ純白の夏帽子
ひぐらしや亡き夫の声父母の声
秋茄子の紺の色増す朝餉かな
塗り箸の漆の匂ひ今朝の秋
行人に柄杓伏せあり山清水
海鳥の羽毛晩夏の波の間に
世を隔つおもひに降ろす秋簾
退院の妻念入りに髪洗ふ

岡戸 隆明
溝口スミ子
下内のふゆき
安井まこと
北中 祥子
菅原ルリ子
新美 京子
赤津 千城

花火師の晴れ舞台なる空無現
別人になりたく旅にサングラス
口開く事なき一日仏桑花
炎天に赤信号の長さかな
迎火や母屋の戸開けて待つ
草揺らす風の間に間にきりぎりす
去りがてに更に一杓墓参かな
アツツ沖に聴く海の日の鎮魂歌

前田 泰男
深谷 靖
新美 弘子
豊田 定男
井本 庄一
名倉 英二
森 禎史
相澤あき子

阿久比町短歌の会

フクシマに世界初なるロボットの町現れる 夢の断片
淀んでる暑さと闇を溶かしつつ深き藍色真夏の夜明け
吾乍ら老いし頭脳をもてあます忘れ事多く臍をかみしむ
亡き友の形見の帯を固く締め今年も踊りの輪の中に入る
ミニスカートの女性の闊歩に目をそらす「淑やか」の言葉も遠くなりたり
小手毬の白き花散る風の中まぼろしの母揺れてなつかし

岡本 育与
加藤かずみ
大村寿美子
橋立 智子
山口 昇
竹内 久恵

国敗れ樂しき事も多かりきこの先幾年生きるか知らねど
朝の陽は吾が臥所まで射し来たる今日も炎暑を蟬は鳴き出す
戦争の傷あと見えぬホーチミン バイクに乗る人溢れておりぬ
立ち枯れの百日紅の木根元より枝伸びピンクの花を咲かせり
遙かなる山の彼方に住むといふ幸せ紡ぐ街角の家

佐野 雄造
山本きさ子
渡邊百合子
桃井 昌子
三留 享

ゴミゼロ運動に参加を

各地区でゴミ拾いに
参加して美しい
住みよいまちづくりに
協力してくださいね。



期日

10月20日(日)
少雨決行(雨天の場合 中止)

時間

午前7時～午前8時

主催 **ゴミゼロ運動推進連絡会／阿久比町**

☎問い合わせ先 建設環境課 ☎(48)1111(内310・317)

阿久比町
マスコットキャラクター



阿久比町民憲章

- わたしたち阿久比町民は、ここに町民憲章を定め、よりよい町づくりに努めることを誓います。
- ◎ホタル飛びかう、豊かな自然を守ります。
 - ◎歴史と伝統を守り、教養を高めます。
 - ◎スポーツに親しみ、健康で明るい家庭をつくります。
 - ◎オアシス運動をすすめ、笑顔あふれるまちをつくれます。
 - ◎ボランティア活動に、すすんで参加します。



人口と世帯



| | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 世帯数 | 9,620 (+14) | 8月中の異動 |
| 人口 | 27,203人(+14) | 出生 21 転入 86 |
| 男 | 13,443人(+16) | 死亡 20 転出 73 |
| 女 | 13,760人(-2) | |
| ()は前月との増減数 | | 平成25年9月1日現在 |



■発行／阿久比町 (〒470-2292 愛知県知多郡阿久比町大字卯坂字殿越50 ☎0569(48)1111) 編集／総務部政策協働課
 ■阿久比町ホームページ <http://www.town.agui.lg.jp/>
 資源を大切に！この用紙は再生紙を使用しています。

広報あぐいを声の広報ボランティア「あいうえお」がCD録音しています。ぜひご利用ください。
 ■問い合わせ先 阿久比町社会福祉協議会・ボランティアセンター ☎(48)1111